

令和6年度 次世代企業技術者育成事業 分野横断応用研修
Autodesk Fusion を使用した 3次元 CAD、CAE 操作体験セミナー

(共催) 岐阜県産業技術総合センター / 一般社団法人岐阜県工業会 / ぎふ技術革新センター運営協議会

岐阜県産業技術総合センターでは、先端的な機器活用などを通じて技術力、開発力の向上を目的とした「次世代企業技術者育成事業 分野横断応用研修」を実施しています。その一課程として、初心者の方を対象とした3次元CAD、CAE（構造解析）の操作体験セミナーを企画しました。Autodesk Fusion を使用して、講師の指導のもとで実習していただけます。

是非この機会を積極的にご利用くださいますよう、ご案内申し上げます。

1. 講習内容 Autodesk Fusion を用いた、3次元CAD、CAE（構造解析）の操作体験
(詳細はカリキュラム参照。初心者の方を対象)
2. 受講対象 県内事業者等、一般社団法人岐阜県工業会会員、ぎふ技術革新センター運営協議会会員
3. 定員 12名
※申し込みが多数の場合、県内の中小企業者またはその従業員の方を優先します。
また、1社1名の参加でお願いすることがあります。
それでも定員を超える場合は抽選とさせていただきます。
4. 日程 令和6年5月30日(木) 9:30~16:30
5. 会場 岐阜県産業技術総合センター 技術開発本部棟 4階 411研修室
(岐阜県関市小瀬1288)
6. 受講料 無料
7. 講師 オートデスク株式会社
8. 申込方法 申込みフォームに必要事項をご記入のうえ、お申込みください。
申込みフォームは右の2次元コードを読み込むか、
次のURLでアクセスできます。 <https://logoform.jp/f/OyFz4>
9. 申込期限 令和6年 ~~5月10日(金)~~ **5月17日(金)** 17時必着 **※延長しました**
10. 受講連絡 申込締切後、受講可否をご連絡します。
11. その他 Autodesk Fusion をインストールしたノートパソコンをご持参ください。
ノートパソコンの推奨スペックは下記を参照ください。



<https://www.autodesk.co.jp/support/technical/article/caas/sfdarticles/sfdarticles/JPN/System-requirements-for-Autodesk-Fusion-360.html>

パソコンの貸し出しも可能です。(台数限定8台)。希望される方は申込時にお申し出ください。

※受講を希望する方は、次頁の「当センターが開催する研修(講習等)に参加される皆様へのお願い」の内容をご確認のうえお申し込みください。

申込・問合せ先：岐阜県産業技術総合センター 生産システム部 坂東、久富
TEL: 0575-22-0147(代) / FAX: 0575-24-6976 / E-mail: seminar_production@gitec.rd.pref.gifu.jp

カリキュラム(予定)

① 3次元 CAD 操作 9:30-10:40 10:50-12:00	・ Autodesk Fusion 概要説明 ・ フィーチャーベースモデリング ・ アセンブリ ・ フリーフォームモデリング ・ レンダリング
② 構造解析 13:00-13:50	・ 図面作成 (組図、分解図、自動バルーン、部品図、断面図) ・ アニメーション
③ 構造解析 14:00-15:10 15:20-15:50	・ 線形静的応力解析 ・ 非線形静的応力解析 ・ 熱応力解析
④ 共同作業機能 16:00-16:30	・ データ管理

当センターが開催する研修（講習等）に参加される皆様へのお願い

- (1) 新型コロナウイルスの感染状況等により、予告なく当研修（講習等）を中止・延期、もしくは開催内容の変更等を行うことがあります。その場合には、速やかにホームページ・メール等でお知らせします。
- (2) 受講にあたって、発熱、倦怠感、味覚・嗅覚異常などの症状がある方の来場はご遠慮いただきます。また、受講当日は、受付におきまして体表面温度の計測をさせていただき、計測の結果、37.5℃以上の発熱が確認された場合には、その方の受講をお断りいたします。
- (3) 受講当日は、研修（講習等）中のマスクの着用、手指消毒の励行、身体的距離の確保など、基本的な感染予防対策にご協力をお願いします。

Autodesk Fusion について

Autodesk Fusion は、3D モデリング、アセンブリ、図面作成、解析機能、部品加工向け CAM 機能、電子基板設計機能、部品の設計アイデア自動生成するジェネレーティブデザイン機能、などを一つのプラットフォームで利用可能にしたソフトウェアです。

(<https://www.autodesk.co.jp/products/fusion-360/overview>)

Autodesk Fusion は 30 日間無償体験版ですべての機能を試すことができます。なお、Autodesk Fusion を利用するには Autodesk アカウントの取得が必要です。

研修では無償体験版を利用するため、Autodesk アカウントは、研修の 30 日前 (5/1 (水)) 以降に取得することを推奨します。